学習したことを確かめよう

年 組 番 名前

一 次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) 次の①は類義語を、②は対義語をアからオまでの中からそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。

- ① 準備 ()
- ② 原因 ()

ア 始末 イ 用意 ウ 過程 エ 動機 オ 結果

(2) 次の文中の——線部の意味として適切なものを、次のアからウまでの中から一つ選び、記号で答えなさい。

めがねをかける。

ア 上から下にさげる。 イ 声を届ける。 ウ 身につける。 ()

二 次の(1)から(3)の問いに答えなさい。

(1) 次の①から③の熟語の熟字訓を書きなさい。

- ① 今朝 ()
- ② セタ ()
- ③ 小豆 ()

(2) 次の①から③の熟語と同じ構成の熟語をアからオまでの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ① 遠近 ()
- ② 創造 ()
- ③ 日没 ()

ア 乗車 イ 思考 ウ 長短 エ 船出 オ 風力 カ 延々

(3) 次の①から④の□に、「不・無・非・未・的・化・性」のいずれか一つを選び、熟語を完成させなさい。

- ① 完成 ② 意識 ③ 画期
- ④ 活性

三 次の(1)、(2)の問いに答えなさい

(1) 【 】の中の用言を活用させて、文を完成させなさい。

- ① 読書感想文を () た。【書く】
- ② あと五分で駅に () ます。【着く】
- ③ しっかり練習を () ば、できるようになる。【する】
- ④ 彼は、 () て、しっかり者だ。【優しい】
- ⑤ () 花が咲いている。【きれいだ】

(2) 次の①から⑤の——線部の動詞の活用の種類を書きなさい。

- ① テレビを見る。 () 活用
- ② 春が来る。 () 活用
- ③ 私は毎朝、牛乳を飲む。 () 活用
- ④ 妹は、庭でチューリップを育てる。 () 活用
- ⑤ 勉強する習慣をつける。 () 活用

学習したことを確かめよう

年 組 番 名前

一 次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) 次の①は類義語を、②は対義語をアからオまでの中からそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。

- ① 準備 (イ) ② 原因 (オ)

ア 始末 イ 用意 ウ 過程 エ 動機 オ 結果

(2) 次の文中の——線部の意味として適切なものを、次のアからウまでの中から一つ選び、記号で答えなさい。

めがねをかける。

ア 上から下にさげる。 イ 声を届ける。 ウ 身につける。 (ウ)

二 次の(1)から(3)の問いに答えなさい。

(1) 次の①から③の熟語の熟字訓を書きなさい。

- ① 今朝 (けさ) ② セタ (たなばた) ③ 小豆 (あずき)

(2) 次の①から③の熟語と同じ答えなさい。
◆解説◆ ③は、二つの漢字が主語と述語の関係になっています。

- ① 遠近 (ウ) ② 創造 (イ) ③ 日没 (エ)

ア 乗車 イ 思考 ウ 長短 エ 船出 オ 風力 カ 延々

(3) 次の①から④の□に、「不・無・非・未・的・化・性」のいずれか一つを選び、熟語を完成させなさい。

- ① 完成 ② 意識 ③ 画期 ④ 活性

三 次の(1)、(2)の問いに答えなさい

(1) 「」の中の用言を活用させて、文を
① 読書感想文を (書い) た。
② あと五分で駅に (着き) ま
③ しっかり練習を (すれ) ば
④ 彼は、(優しく) て、しっ
⑤ (きれいな) 花が咲いている

◆解説◆
活用の種類を見分けるには、動詞に「ない」をつけて、その上の音によって分類します。
ア段十ない↓五段活用
イ段十ない↓上一段活用
エ段十ない↓下一段活用
力行変格活用(力変)は、「来る」一語、サ行変格活用(サ変)は、「end」「end」「end」だけです。

(2) 次の①から⑤の——線部の動詞活用の種類

- ① テレビを見る。 (上一段) 活用
- ② 春が来る。 (力行変格) 活用
- ③ 私は毎朝、牛乳を飲む。 (五段) 活用
- ④ 妹は、庭でチューリップを育てる。 (下一段) 活用
- ⑤ 勉強する習慣をつける。 (サ行変格) 活用